

あけましておめでとうございます。

OB 合唱団は、去る9日新しい年の練習をスタートいたしました。

昨年は3月の8th コンサート、6月のアーリー、そして人によっては11月の長岡ヴェルレクコンサートと、演奏会が続きました。今年は、OBの単独演奏会はちょっとお休みです。(もし、アーリーにOBのステージがあれば、昨年と同様OB合唱団の活動に組み込んでいきたいと思っています。)

次回の9th コンサートは、来年2017年が明けてすぐの2月に予定しています。

昨夏から練習を始めたマーラー《さすらう若人の歌》も、イエイロの三曲もなかなか手強いですが、歌えば歌うほどに味が出てくるように思いますね。じっくり時間をかけて歌い込んでいきたい曲です。

お料理のレシピを歌にした愉快的《キュージーヌ》は合宿で音取りをしています。聞いている人に美味しそうな匂いまで届けられるようになりたいですね。

そして、昨年のアーリーおよび千代田フェスで好評だったクィーン。それぞれがフレディになりきって弾けて歌うためには、完璧な暗譜が大事でしょう。

こんなふうに考えていくと、単独演奏会のない一年とは言え、のんびりしているわけにはいきません。昨年は言語の全く違う4つの民謡を経験しましたが、今回はジャンルも言語も違う4つのステージへの欲張りな挑戦です。ステージごとに発声を変え、表情を変え、楽しく練習してまいりましょう。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

法政大学アカデミーOB 合唱団 運営委員長
鎌田雅子